

## 6月11日 宣材写真撮影について

■衣装について：お子さんのお衣装をお選びになる際にご参考ください。

### <OK 衣装>

- ① ダボっとしていない、体形が分かりやすい衣装
- ② 子どもらしい服装
- ③ 春夏の服装
- ④ 清潔なお洋服

### <NG 衣装>

#### ① 細かな柄の洋服

カメラの特性上、モアレが起きやすく、お顔に目がゆきづらくなります。

(間隔の狭いストライプや細かな幾何学模様など、俗に言う目がチカチカしてみえるようなお洋服)

#### ② 胸元に大きなワンポイントのあるお洋服

お顔の近くに大きなマークなどがあると、写真を見る方の視点が分散し、お顔の印象が弱まってしまいます。

#### ③ キャラクターやブランドロゴの入っているお洋服

クライアントさんへの配慮です。

#### ④ ロングヘアを下ろして撮影する方の場合のみ、髪色に近い色のトップス

髪の毛とお洋服の境目がわかりにくくなってしまいます。

#### ⑤ ニットやタートルネックなどの秋・冬服

使える季節が限定されるため。

#### ※ その他注意点

女の子は、髪の長さがわかるヘアスタイルでお願いします。 お団子はNGです。

## ■ 5月14日の講座内容

### <宣材写真とは>

普通の写真撮影との違い

### <笑顔の練習。合言葉はハッピー！！>

宣材写真に何より必要なのはお子さんの魅力を伝える素敵な笑顔です。

ですが写真撮影は緊張しがち。急に笑ってと言われても笑えない場合が多い為、撮影本番できちんと笑えるように練習します。

### <ポージング>

宣材写真のオーソドックスなポージングをお伝えし練習します。



### カメラマン：加藤美和（かとう みわ）

#### <プロフィール>

幼い頃から物づくりをしながら過ごす。大学卒業後、設計事務所数社に従事。

若者に人気のファッションブランド CECILMcBEE の姉妹ブランド fabulous と Cecil Linc の立ち上げから携わり、以後これらのブランドや CECILMcBEE などの空間デザインを多数手がける。

デザイナーとして活動する傍ら、趣味ではじめていた写真撮影にも没頭。

ミュージシャンの友人からの縁で、ライブ撮影をはじめ。

設計事務所を退職後はカメラマンに転身し、大手レコード会社のライブ撮影やファンクラブ会報誌の撮影を中心に、ジャケットやインタビューなどの取材写真、宣材写真など人物撮影をメインに活動をしている。

また、各地で精力的に個展を開催し、2010年に海外進出。フランスで祈りの手のひらの写真を使用した 曼荼羅立体オブジェを展示する。2011年10月にはパリの現代芸術の中心施設、ポンピドゥー・センターで祈りの手のシリーズ写真を展示し、好評を得る。

公式サイト…<http://miwakatoh.hippy.jp/>